

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和4年度）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、地方公共団体が新型コロナウイルス感染症対策として必要な事業を実施できるよう、内閣府により創設された交付金です。

この交付金は、地方公共団体が策定する実施計画に掲載された事業に対し交付限度額を上限として交付され、交付限度額は各団体の人口、財政力、感染状況等に応じて定められました。令和4年度の交付金の活用実績は下記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国庫支出金）

- 1) 交付額：98,728,000円
- 2) 充当事業

（単位：円）

事業名	事業内容	総事業費	充当額
地域経済活性化事業	コロナ禍において物価高騰に直面する地域経済の支援のため、住民に対し振興券及び支援金を給付	41,551,018円	26,770,000円
医療施設持続化推進事業	コロナ禍において物価高騰に直面する地域医療施設の持続を図るための支援金の交付	77,508,000円	43,198,000円
生活路線バス支援事業	コロナ禍により観光客等利用者が減少している中、地域路線バスの持続を図るための支援金の交付	23,791,674円	15,000,000円
住民税非課税世帯支援金	コロナ禍において物価高騰の影響が特に大きい住民税非課税世帯への支援金の交付	12,360,000円	12,360,000円
福祉施設等物価高騰緊急支援金	コロナ禍において物価高騰に直面する福祉施設等の負担軽減のための支援金交付	1,400,000円	1,400,000円
合計額		156,610,692円	98,728,000円